

誠之の教育

6月号（第618号）
令和4年5月31日発行
文京区立誠之小学校

当たり前とありがとう

副校長 吉川 裕一

5月16日（月）から18日（水）まで、5年生はハケ岳高原学園移動教室に行っていました。

家を離れ、保護者とは離れた土地で寝泊まりする体験です。当然、自分のことは自分でやらなければなりません。持ち物を整理したり、布団にシーツを掛けたり、水筒を洗ったり、食器を片付けたり、部屋の掃除をしたりすることになります。

自分で取り組むことで、苦勞が分かります。苦勞が分かると、感謝の気持ちが生まれます。いつも食事を作ってくれること、いつも洗濯をしてくれること、いつも話を聞いてくれること、いつでも味方でいてくれること。毎日の生活の中で当たり前のように思っていたことに対して、改めて感謝する3日間になったのではないのでしょうか。

帰校式が終わり、大きなリュックを背負って家に帰るとき、引率の先生に「ありがとうございました。」と挨拶をする児童がたくさんいました。

感謝の言葉「ありがとう」は、めったに無い、有り難い（ありがたい）、という言葉から来ています。対義語は「当たり前」だそうです。日々の生活の中に、私たちを支えてくださる方々がたくさんいます。支えてくれることを当たり前と思うのか、支えてくれることをありがたいと思うのかで、周りに対する自分の言動は大きく変わってくるでしょう。「ありがとうございました。」という児童の言葉を聞いてすがすがしい気持ちになったのと同時に、私自身、周りの人に感謝の気持ちをしっかり伝えていこうという思いを、一層強くしました。

「ありがとう」があふれる、温かな学校生活を築いていけるよう、今後も教育活動に力を入れてまいります。保護者・地域の皆様方の更なる御理解と御協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



いいこと いっぱい あいうえお 1年生

爽やかな日差しの中執り行われた入学式から2か月が過ぎました。1年生183名は、「おはようございます。」と毎朝元気いっぱいに登校しています。学校生活はたくさんの発見や喜びがあり、コロナ禍であっても、子供たちの表情はいつも輝いています。

1 おおきなあれ!



生活科の学習で、あさがおの種をまきました。「今日のあさがおは、どうなっているのかな。」1年生は、あさがおの水やりをととても楽しみにしています。

水やりの時間は、発見の時間でもあるようで、「面白い形の葉っぱが出てきたよ。」「顔を近づけて見たら、とげがあるよ。」と、すてきな気付きが多くあります。

観察の時間には、双葉にくっつくほど顔を近づけ、真剣なまなざしで観察し、生長の様子を絵や簡単な文にかいています。これから暑くなると驚く程のスピードで生長していくので、様子を見るのがますます楽しみです。



2 ひらがなを、学ぼう



国語の学習では、4月から毎日少しずつひらがなの学習をしています。

「今日はどの字を学習するの?」と子供たちは毎回楽しみにしてくれています。にこにこ笑顔から一転、練習は真剣です。「とめ、はね、はらい」に気を付けるのはもちろん、升目のどこから始まってどこで終わるのか、線の長さや丸みはどのくらいか、一画一画手本を見ながら書いています。もっと上手になりたいと取り組む真剣な横顔はとてもすてきです。



3 自分でできたよ



入学したての時期は、6年生にお手伝いをしてもらいながら朝の支度をしていた1年生ですが、今では一人で素早くできるようになりました。「朝の支度、終わりました!」「名札が1人でつけられたよ。」と自分でできることが増えていき、うれしそうです。係や当番の活動も始まりました。これから

も、友達と協力する楽しさ、みんなのために働くことの喜びを味わいながら、たくさんの「自分でできた。」という経験を積み、自信をもって学校生活を過ごしてほしいです。



スクールカウンセラーより

校庭の銀杏の木の葉が勢いを増してくる季節になりました。本校は昨年度の2学期より新校舎へと移転し、また新たな歴史がスタートしました。最近では、子供らしい視点で新校舎を楽しむ姿が見られるようになりました。

先日、下校時間に玄関先にて子供たちを見送っていると、御高齢の男性が目を細めて新校舎を見上げており、「私は80年前の卒業生です。」と声をかけてくださったことがありました。私たちスクールカウンセラーも、子供たちが数十年後の将来に、本校での学校生活が人生の糧となるような支援を行っていきたくて考えております。

また、「新しい生活」が求められるようになってから2年以上が経過し、子供たちは皆、手洗いやソーシャルディスタンスを守りながら上手に過ごすことができております。そのこと自体は素晴らしいことなのですが、昭和の自由な時代に育った身としては、窮屈ではないかしらと心配になることがあります。そのような中でも、休み時間に歓声を上げながら校庭を走り回る子供たちの笑顔を見ると、爽やかな気持ちになると同時に、何とも言えず、ほっとする思いがしております。

子供の成長発達には、様々な局面があります。本人を取り巻く環境がほんの少し変化したことで、思いがけず大きな影響をもたらすことがあります。新しい教科の学習がスタートした等、大人から見ると小さな変化に思えるようなことや、変化があったことにすら気が付かないような場合もあります。そして、年齢が低いほど、自分の困っていることを言語化することが難しいものです。そのため、自分の本当の気持ちをストレートに伝えることができず、異なった表現をすることがあり、大人としては戸惑うことも多いものです。最近、すぐに疲れたと言う、寝坊することが増えた、忘れ物が増えた等、そこだけを聞くと心の問題とは関係のなさそうな状態においても、心理的ストレスが関係していることがあります。教育相談室は、お子様についてのどんなことでも相談を受け付けておりますので、もし、気になっていることがございましたら、お気軽に御相談ください。

本年度は都と区のスクールカウンセラーの2名の他、6月より都のスクールカウンセラーが追加配置となるため、3名体制による週4日の開室となります。開室曜日の詳しい情報は、スクールカウンセラー便りを御確認ください。昨年度から引き続いて、十分な新型コロナウイルス感染症予防対策を行っての相談活動となりますので、お手数をおかけする場合がございますが、御協力の程、よろしくお願い申し上げます。



スクールカウンセラー土谷聡子（月曜日担当）

6月の行事予定

6月の生活目標 『遊び方をくふうしよう』

日	曜	行 事	こどもひろば
1	水	都意識調査実施(5年生)	
2	木	個別懇談⑤ 4時間授業	
3	金	委員会活動	
4	土		○
5	日		○
6	月	校内研究日 4時間授業	
7	火	全校朝会(放送) わくわく班活動	
8	水	安全指導日	
9	木	遠足(3年生)	
10	金	防災宿泊(4年生)	
11	土	防災宿泊(4年生)	○
12	日		○
13	月	都意識調査(4年生)	
14	火	全校朝会(放送) プール開き朝会 避難訓練 校内研究日 4時間授業	
15	水	わくわく班集体会 水泳指導始	
16	木	遠足(2年生)	
17	金	クラブ活動	
18	土		○
19	日		○
20	月		
21	火	全校朝会(放送) 遠足(1年生)	
22	水		
23	木		
24	金	クラブ活動④	
25	土	土曜授業学校公開 下水道授業(4年生)	○
26	日		○
27	月	区音楽鑑賞教室(5年生)	
28	火	全校朝会(放送) 魚沼移動教室事前検診(6年生)	
29	水	魚沼移動教室(6年生)	
30	木	魚沼移動教室(6年生)	

※放課後全児童対象事業への参加については運営事業者から出されている予定表を御確認ください。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、行事は変更の可能性があります。

※6月に予定されていた「ふれあい給食」は中止となります。「給食試食会」は当面延期となります。新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては中止となる場合があります。

文京区では、SDGsの観点から環境保護のためにプラスチックごみの削減を目指しております。その取り組みの一つとして、ストローレスで牛乳を飲むことを推進しております。本校でも、令和4年6月1日の給食からストローレスを開始します。

